

検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、下記検査項目におきまして、検査内容の変更をさせて頂くことになりましたので、ご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

敬白

記

《変更日》 2026年 3月 31日(火)受付分より

《変更内容》

検査コード	検査項目名	変更内容	変更後	変更前
03126	アルドラーゼ	項目コード	05281	03126
		単位	U/L	IU/L
		基準値	2.7~7.5U/L	2.7~5.9IU/L
		報告上限値	400.0	99999.9
		報告下限値	1.0以下	0.6未満
03337	肺サーファクタントプロテインD	項目コード	05286	03337
		検査方法	ラテックス凝集比濁法	CLEIA法
		基準値	110ng/mL未満	110.0ng/mL未満
		報告上限値	10000以上	100000以上
		報告桁数	小数1位、有効3桁	小数1位
01924	オステオカルシン	項目コード	05283	01924
		検査方法	ECLIA法	FEIA法
		検体量	血清0.4mL	血清0.3mL
		基準値	男 : 8.4~33.1 ng/mL 女(閉経前) : 7.8~30.8 (閉経後) : 14.2~54.8	8.3~32.7 ng/mL
		報告上限値	999000以上	1000000以上
		備考	溶血検体は赤血球に含まれるプロテアーゼにより分解されるため、使用しないでください。ヒオチンを1日5mg以上投与・摂取している患者からの採血は、投与後、少なくとも8時間以上経過してから実施して下さい。	溶血検体でのご依頼は避けてください。

裏面に続く

《変更内容》

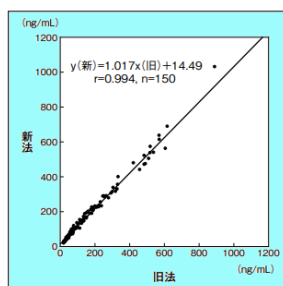
検査コード	検査項目名	変更内容	変更後	変更前
04158	ヒト心臓由来脂肪酸結合蛋白 (H-FABP)	項目コード	05282	04158
		検体量	血清0.5mL	血清0.3mL
		所要日数	3~6日	3~9日
		基準値	6.2ng/mL以下	5.0ng/mL以下
		報告下限値	2.0以下	0.5未満
02968	抗アセチルコリンレセプター抗体	保存条件	冷蔵	凍結
02785	抗血小板抗体	保存条件	冷蔵	凍結
04399	抗BP180抗体	検体量	血清0.4mL	血清0.3mL
		所要日数	3~4日	3~5日
		報告上限値	1000以上	100000以上
		報告桁数	小数1位、有効3桁	小数1位
03255	ムンプスウイルス(CF)	検体量	血清0.3 又は 髄液0.4mL	血清0.3 又は 髄液0.5mL
		所要日数	5~7日	4~6日
		報告上限値	67108864	最終力価
04684	IgA-HEV抗体	保存条件	冷蔵	凍結
04448	HCV-RNA定量(TaqMan)	保存条件	冷蔵	凍結
		採取容器	A-5:新容器(下記参照)	A-5
02546	プロテインC活性	項目コード	05285	02546
		検査方法	合成基質法*	合成基質法
		基準値	82~112%	70~140%
		報告上限値	180以上	200以上
		報告下限値	5未満	10未満
04471	HBV-DNA定量(TaqMan)	保存条件	冷蔵	凍結
04455	血管内皮増殖因子	健常者参考値	105pg/mL以下	38.3pg/mL以下

*現試薬と同等の性能を有する別メーカーの試薬に変更いたします。

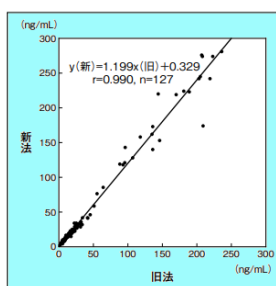
※その他要項に変更はございません。

【相関図】

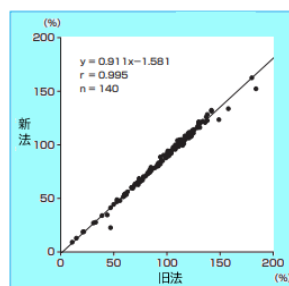
〈肺サーファクタント蛋白D〉



〈オステオカルシン〉



〈プロテインC活性〉



【容器番号 A-5:新容器】在庫なくなり次第順次変更

変更前



ラベルを貼っていない容器もあります

容量	8 mL
添加剤	凝固促進剤
保管方法	常温
有効期間	容器表示および箱表示

